

第8回与謝野町総合計画審議会 会議報告書

日時 令和5年3月20日(月)午後7時30分～午後9時30分

場所 岩滝保健センター 会議室1・2

出席(敬称略)

谷口 知弘	辻村 謙一	関野 宅矢	塩野 浩士
太田 豊	安達 幸三	中田麻由美	杉本 弘治
森垣 和哉	樋口 潔	細井 昭男	長谷川 達
高岡 知子	井上 重子	市川 孝雄	茂龍 美夫
佐賀 義之			

欠席(敬称略)

木村 順一	糸井 恵美	濱田 祐太	植田友香理
川邊 真	井上 豊		

事務局

企画財政課 小池課長	同 井上係長	同 松本主任
------------	--------	--------

傍聴者 1名

会議の要点

- 第2次与謝野町総合計画後期基本計画の策定経過の報告
- 次年度の活動内容と重点プロジェクトを検討する準備会発足の確認
- ワークショップ形式で重点プロジェクト(よさのみらい会議プロジェクト)のアイデア出し

会議要旨 以下のとおり

1. 開会

- 小池課長の進行により会議を開会。

2. 会長あいさつ

(谷口会長) 皆さんこんばんは。年度末お忙しいところお集まりいただきありがとうございます。本日京都市内に出張していましたが、咲きつつある桜や晴れ姿の学生をみかけ、門出の季節だなと感じていました。第8回目の会議も、終わりではなく、次年度に向けての門出、キックオフにしていきたいと思っています。今日は何かを決めるというよりは、春からのことをみんなで楽しく忌憚なく話し合いができればと思っています。本日もよろしく申し上げます。

3. 第7回会議の振り返り

- 事務局から、説明資料に基づき(スライド投影)、第7回会議の要点を説明。

4. 会議の進め方について

- 事務局から、次第に基づき、本日の会議の進め方を説明。

5. 議事

(1) 第2次与謝野町総合計画後期基本計画について

- 事務局から、説明資料（スライド投影）及び配布資料「第2次与謝野町総合計画後期基本計画素案に対する意見・本町の考え方・計画への反映」「答申からの変更点」に基づき、第7回会議以降、議会での審議までの経過を報告。
- 小池課長から、議会での質疑概要を報告。要旨は以下のとおり。
 - ・ 現在開会中の3月定例会に、後期基本計画策定についての議案を上程し、先般、全会一致で可決いただいた。
 - ・ 各施策については、担当課長から答弁した。私からは計画全般に関する質疑や意見について報告させていただく。
 - ・ 総合計画はつくっておわりでなく、その後が大切で、進行管理はどのようにしていくのかという質問があった。実行に移す段階においても進行管理をしっかりと行うこと、住民参画を基本に計画づくり、意見聴取を行ってきた経過から、重点プロジェクトにおいても掲げているとおり、継続的に住民参画の仕組みづくりを行っていくと答弁した。
 - ・ 総合計画を職員にも周知すべきとの意見もあった。これについては、これまでから総合計画や行政改革大綱を策定した際、職員にいかに浸透させ、自分事とし捉えてもらために職員研修努めてきたところ。職員自らが責任や役割を踏まえたうえでまちづくりを進めていく必要があることから、令和5年度早々に職員研修を実施すると答弁した。
 - ・ 総合計画の考え方をどのように使っていくのかという質問もあった。国・京都府への要望や補助事業の申請の中で、まちづくりの方向性を明確に示す裏付けとして総合計画を活用したいと答弁した。
 - ・ SDGsのジェンダー平等に関して質問があった。「自治体行政や社会システムにジェンダー平等を反映させるために行政職員や審議会委員等における女性の割合を増やすのも重要な取組」とあるが、審議会委員さんの女性登用率だけを見るのではなく、みらい会議等での女性参画は得られていることなどを説明した。ただ、重要性は認識しており、目標値は設定して達成を目指す」と答弁した。

(2) 第2次与謝野町総合計画後期基本計画実施計画について

- 事務局から、説明資料（スライド投影）に基づき、実施計画完成イメージを共有。
- 現在、議会へ後期基本計画や令和5年度当初予算の参考資料として提出しているが、加除修正が必要なため、審議会委員へは議会終了後に、精査したものを後日配布することを報告。

(3) 次年度の活動について

- 事務局から、説明資料（スライド投影）に基づき、令和5年度のスケジュールと予定している議題について説明。
- 審議会委員有志を中心に、よさのみらい会議プロジェクト準備会（仮称）を発足することを確認。
- 質疑要旨は以下のとおり。
 - ・ 選出団体の役員改選により委員を辞任することになる。今後の関わり方はどうなるのか。

→ 後期基本計画の策定に深く関わっていただき、重点プロジェクトについても思いを込めていただいているので、元委員として準備会に参画いただければありがたい。声掛けもさせていただきます。

(4) 重点プロジェクトについて（ワークショップ）

- 3班に分かれ、第6回会議で実施したワークシートまとめを活用し、重点プロジェクトの一つ「よさのみらい会議プロジェクト」について意見出しを行うワークショップを実施。出された意見やアイデアは、よさのみらい会議プロジェクト準備会（仮称）で整理し、令和5年度の審議会で検討することを確認。ワークショップ結果は別紙ワークシートのとおり。
- 各班発表要旨は以下のとおり。

<A班>

- ・ みんなが見やすいSNS等での情報発信
- ・ いろんな人に参画してもらわないと意識が高まらない
- ・ 楽しい、関わりやすい、気軽な雰囲気・環境づくり
- ・ 公民館など小さなコミュニティを大切にする
- ・ 自分事として考える人を増やす

<B班>

- ・ 集客には、異業種交流会、ランチミーティングが効果的
- ・ 与謝野町の“売り”を見つける場に
- ・ 身近にやっている活動を広げていくことがまちづくりにつながっている

<C班>

- ・ 親子や移住を考えている人に参加してもらう
- ・ 「いつ（When）」を定着させることで認知してもらえる
- ・ 実演や体験などができるイベントとかけあわせて集客する

6. その他

- 事務局から、団体の役員改選で委員を退任される方があること、改選される団体には改めて推薦依頼をすることを説明。

7. 副会長あいさつ

（佐賀副会長）皆さんで協議した後期基本計画が議会において全会一致でお認めをいただきました。一定、我々の役割を果たせたかなと思います。その一方で、議会からもありましたように、計画をつくるだけでなく執行していくが大切というのは当然だと思いますし、計画をつくったものとしてしっかりと見守っていきたいと思います。最後、ワークショップをして発表していただきましたが、長い間協議を行ってきたこともあって、楽しく意見出しをすることができました。皆さんのまちづくりに対する一生懸命な思いを聞くことができて、大変心強く思いました。最後に、今年度限りで退任される委員さんについては、大変ご苦勞様でした。計画をつくって終わりではなく、これからも見届けるという責任を持っていただき、今後ともご協力いただきたいと思います。一年間お疲れ様でした。今後ともよろしく願いいたします。

8. 閉会